

平成 21 年 1 月 26 日

各 位

会 社 名 サイオテクノロジー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 喜多 伸夫
 (コード番号 3744 東証マザーズ)
 問合せ先 執行役員(財務経理担当) 小林 徳太郎
 電 話 0 3 - 6 8 6 0 - 5 1 0 5

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 12 月 15 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました平成 20 年 12 月期通期の業績予想（連結・個別）を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 12 月期通期業績予想の修正（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,600	△20	10	△150	△1,690.58
今回修正予想 (B)	5,815	53	74	△101	△1,140.86
増減額 (B-A)	215	73	64	49	—
増減率 (%)	3.8	—	640.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 12 月期)	5,851	118	137	△51	△581.38

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,000	210	220	70	788.94
今回修正予想 (B)	5,146	277	286	99	1,120.62
増減額 (B-A)	146	67	66	29	—
増減率 (%)	2.9	31.9	30.0	41.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 12 月期)	5,136	225	231	100	1,132.75

(3) 通期業績予想の修正の理由

当社は、世界的な経済危機によるビジネス環境の悪化を想定し、グループ全社を挙げて営業努力やコスト削減努力を行ってまいりました。その結果、現在、平成20年12月期通期の決算数値の確定作業を進めている最中ですが、平成20年12月15日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した業績予想を更に上回る見込みとなりました。

連結売上高については、前回発表予想から215百万円上回る5,815百万円に修正いたします。

日本国内売上高は、利益率の高い「LifeKeeper」^{(*)1} や拡販を進めている「SIOS Integration for Google Apps」^{(*)2} が引続き堅調に推移したほか、「Red Hat Enterprise Linux」^{(*)3} が予想以上の推移となりました。また、海外売上高においても修正予想公表時の見込みを上回る堅調な推移となりました。

売上原価、販売管理費については、徹底したコスト削減を継続したことにより、修正予想公表通りの削減効果が得られる見込みです。

その結果、通期業績予想における、連結営業利益は53百万円（前回発表予想から73百万円上回る）、連結経常利益は74百万円（前回発表予想から64百万円上回る）、連結当期純利益は△101百万円（前回発表予想から49百万円上回る）に修正いたします。

個別業績においても、同様の理由により修正いたします。

(*)1) LifeKeeper

米国子会社 SteelEye Technology, Inc. の開発による、本番稼働のサーバーとは別に、同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担う HA（ハイアベイラビリティ）クラスターソフトウェア。

(*)2) SIOS Integration for Google Apps

Google が提供する、メール、インスタント メッセージ、スケジュール管理、ワープロ・表計算等をパッケージにしたホスティング型アプリケーションサービス Google Apps とお客様の既存の情報システムを直接連携させるサービス。

(*)3) Red Hat Enterprise Linux

LinuxOS の世界最大ディストリビューターである Red Hat, Inc. の開発による LinuxOS。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上